

# 2025年に向けた 医療機関毎の具体的対応方針について

千葉県 健康福祉部 健康福祉政策課 地域医療構想推進室

電話番号 : 043-223-2457 メール : [chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp)

# 具体的対応方針の策定

## 「地域医療構想の進め方について【国通知】（H30.2.7）」

調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対して「具体的対応針」の策定を、都道府県に対しては、毎年度、具体的対応方針を取りまとめ、地域医療構想調整会議で協議することが求められた。

### 【※具体的対応方針とは】

各医療機関が定める2025年を見据えた「構想区域において担うべき医療機関としての役割」や2025年に持つべき「医療機能ごとの病床数」等についての方針

## 調整会議における協議（H31.3）

### ● H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。

⇒その後、変更があった場合は、その都度協議を実施。

具体的対応方針の変更等があった場合は、令和元年8月20日付け健福第758号「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針の今後の協議の進め方及び手続き等について（依頼）」に基づき必要な手続き等をお願いします。

※千葉県ホームページから調査票(エクセル)がダウンロードできます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

# 具体的対応方針の見直し

## 「地域医療構想の進め方について」（令和4年3月24日付け 医政発0324第6号）【国通知】

第8次医療計画（2024～2029年度）の策定作業と併せて、2022年度及び2023年度において、地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを行う。

### （以下の視点も踏まえて検証・見直しを要請）

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、病床の機能分化・連携の重要性が改めて認識されたこと。
- 医師の時間外労働の上限規制の遵守と地域の医療提供体制の維持・確保を同時に行うためには、医療機関内の取組に加え、各構想区域における病床機能の分化・連携など、地域全体での質が高く効率的で持続可能な医療提供体制の確保を図る取組を進めることが重要であること。

## 「地域医療構想に係る具体的対応方針の策定・見直しについて（依頼）」【県通知】

- 各医療機関において具体的対応方針の再検討を依頼する。  
⇒再検討の結果、具体的対応方針に変更が生じた場合には、変更した具体的対応方針の内容を報告いただくよう依頼。

※厚生労働省医政局事務連絡「地域医療構想調整会議における検討状況等の確認について」により、国から具体的対応方針の検討状況について調査依頼。具体的対応方針の策定・見直しと併せて各医療機関にG-MISにより調査への回答を依頼。

# 具体的対応方針の検討・見直し結果（君津）

- 前回開催した君津地域保健医療連携・地域医療構想調整会議以降、2医療機関から内容変更の報告があった。※作成済の具体的対応方針の一覧表を更新
- 今回、検討・見直しを行った具体的対応方針は、あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を確認しつつ、今後も必要に応じて見直しをお願いしたい。

## ○変更の報告のあった医療機関

医療機関名（2機関）	変更内容
①石井病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規策定</li> <li>【2025年に担う役割】</li> <li>・救急・小児</li> <li>【病床機能】</li> <li>・回復期46</li> </ul>
②医療法人社団周晴会 鈴木病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>【病床機能の変更】</li> <li>慢性期116→慢性期56</li> <li>※介護保険施設等への移行60</li> </ul>

## ○当該圏域の病床機能の状況

### 【R3病床機能報告(R3.7.1)】

(単位：床)

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計
必要病床数 (R7年)	A	232	806	810	522	-	2,370
病床機能報告 (R3.7.1)	B	272	1,069	204	741	311	2,597
差し引き	B-A	40	263	▲606	219		227
		過剰	過剰	不足	過剰		過剰

### 【定量的基準に基づく推計値(R3.7.1)】

(単位：床)

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計
必要病床数 (R7年)	A	232	806	810	522	-	2,370
R3推計値	B	270	748	543	625	411	2,597
差し引き	B-A	38	▲58	▲267	103		227
		過剰	不足	不足	過剰		過剰

※ 「休棟等」には非稼働、健診のための病棟などのほか、令和3年度病床機能報告の対象医療機関のうち未報告の病床等を含む。また、推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含まれる。

## 病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

## 1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	
医療機関名	石井病院
所在地	千葉県木更津市新田 1-5-31
変更事項	<input checked="" type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

## 2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
変更後						○			○		
その他の内訳 及び補足等											

## 3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	一床	46 床	
高度急性期	一床	床	
急性期	一床	床	
回復期	一床	46 床	
慢性期	一床	床	
人間ドック等	一床	床	
休棟等	一床	床	
廃止予定	一床	床	
介護施設等への移行予定	一床	床	

## 4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

今回、新規策定。
----------

## 病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

## 1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団周晴会
医療機関名	鈴木病院
所在地	君津市上238
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

## 2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

## 3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	床	床	
高度急性期	床	床	
急性期	床	床	
回復期	床	床	
慢性期	116 床	56 床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	
廃止予定	床	床	
介護施設等への移行予定	床	60 床	

## 4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

介護保険施設等へ移行 60 床
-----------------

2025年に担う役割と機能別病床

【君津保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						変更理由等				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行予定	備考
【病院】																						
1	国保直営総合病院君津中央病院	○	○	○	○		○	○	○	○				272	344	20		636			・2019年変更 (変更前)高:492 急:125 計637 区域内の必要病床数や当院の医療機能を鑑みて病床機能を変更 ICU病棟の1室を手術室に転換したため1床廃止	
2	国保直営君津中央病院大佐和分院				○		○	○							36			36				
3	医療法人社団明敬会重城病院											足の外科センター			36			36			・2021年変更 (変更前)急性期42 アスリートや地域の患者をターゲットに各種外傷手術、変形疾患手術を行う。特に早期退院、患者様の侵襲を軽減する為、関節鏡を用いた手術症例を積極的に行う。	
4	医療法人社団吉祥会加藤病院										○				30			30			・2021年変更 (変更前)急性期36	
5	医療法人社団邦清会木更津東邦病院		○				○								83			83				
6	医療法人社団鵬会高名清養病院											慢性期医療全般					272	272				
7	医療法人社団萩仁会萩原病院						○								112		36	148			6床廃止済(平成29年11月からの病室の改修工事による)	
8	医療法人互生会77アリアビリティーション病院		○	○	○		○				○					90	58	148			・2022年変更 急性期58床→0床 回復期60床→90床 慢性期30床→58床	
9	医療法人社団志仁会薬丸病院										○	○			69			69				
10	石井病院						○				○					46		46			新規策定	
11	医療法人社団養真会上総記念病院	○	○	○	○		○	○			○				49		49	98				
12	医療法人社団芙蓉会千葉芙蓉病院											慢性期医療					120	120				
13	医療法人社団周晴会鈴木病院											慢性期					56	56	60		・2023年変更 (変更前)慢性期116 介護保険施設等へ移行のため	
14	医療法人新都市医療研究会「君津」会玄々堂君津病院	○	○	○	○		○				○	人工透析			132		28	160				
15	医療法人社団重光会君津山の手病院	○	○	○	○						○	○					156	156				
16	医療法人社団栄陽会東病院	○	○	○	○		○	○			○	○			45			45				
17	医療法人社団三友会三枝病院	○	○	○	○						○				32			32				
18	社会医療法人社団さつき会袖ヶ浦さつき台病院					○	○				○	疾患別リハビリテーション			93	98		191				
【診療所】																						
19	医療法人社団重城産婦人科小児科										○				19			19				

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数					変更理由等					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	計	休棟等	移行予定	備考
20	駒医院																	(19)			機能別病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)	
21	医療法人社団望星会木更津クリニック											慢性腎不全疾患、及びそれに伴う人工透析療法					19	19				
22	医療法人社団健洋会森田医院													19				19				
23	内房整形外科クリニック													19				19				
24	医療法人社団志成会ロイヤルクリニック											眼科において白内障手術等の対応に病床を使用		9				9				
25	医療法人社団健誠会Kenクリニック	○	○	○	○	○						小手術（腹部ヘルニア等）、健康診断、乳腺・内視鏡検査、緩和ケア(在宅支援)				10		10			・2021年変更(変更前)休床2 環境要因(地域背景・小手術ニーズ・患者受渡機能)の検討を踏まえ、事業承継と診療機能の見直しを図る	
26	医療法人社団福德会福王台外科内科	○	○	○	○									19				19				
27	医療法人社団恒久会山口医院													19				19				
28	医療法人社団曾川会そがわ医院											消化器・肛門科				5		5				
29	医療法人社団マザー・キーファミリー産院きみつ													14				14				
30	木更津中央クリニック			○								循環器内科、内科		19				19			2023年4月開院予定	

注1) 前報告時以降、具体的対応方針に変更があった医療機関の列を着色（薄緑色）しています。

注2) 前報告時以降、変更があった箇所について、赤字下線としています（医療機関名の変更のみの場合を除く）。

注3) 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。